

応援します！「親育ち」

「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを、保護者に具体的に伝えたい。

子どもとの関わり方がわからない、悩んでいる保護者がいる。

園の保護者や保育者の実態は？

子どもと保護者の姿をもとに、親子への具体的な支援を考えたい。

小学校就学に向けて大切にしたいことを伝え、保護者の不安を和らげたい。



実態を踏まえて

経験の少ない保育者、臨時やパートの職員も一緒に、園全体で取り組むために親育ち支援について学びたい。

どのような目的で実施するかを明確にするのがポイント！

親育ち支援担当者を中心に「親育ち支援年間研修計画」を立てましょう！

※次ページを参考

☆園（市町村）や保護者の実態・ニーズに応じた研修内容を考えましょう。

保護者研修

いつ…参観日、園行事、降園前
誰に…〇歳児保護者を中心に
時間…1時間くらい
(講話とワークを組み合わせる)

保育者研修

いつ…午睡の時間、預かり保育の時間
(全員での研修が難しい場合は、別日にも同内容の研修を行うこともできます)
誰に…職員対象
(臨時・パートを含む)
時間…1時間30分くらい

保護者の保育者体験

○保護者の保育者体験
保護者が園で一日や半日をめぐり、保育者として参加し、自分の子どもやほかの子どもの様子を見たり、保育者の関わり方を見たりして、子どもの育ちや関わり方の理解につなげます。

園で実施

- ★申し込み…「親育ち支援研修内容について」を参考に「親育ち支援研修実施申込書」に記入し、幼保支援課まで送付してください。
- ★研修当日まで…事前聞き取り票等をもとに研修の内容、環境、準備物等について打ち合わせをさせていただきます。
- ★当日…幼保支援課のアドバイザーや指導主事等がお伺いさせていただきます。

研修後の園での振り返りを、実践につなげていく

